

CISCO 冷却試験 1-2：あたため

本原顕太郎、岩室史英、大屋真

1997 年 11 月 5 日

1 温度曲線

CISCO の冷却を解いて、温めた。

コールドヘッドを止めて 20 時間ほど経過してから外側のシールドのヒーターに 20V を与えて温めた。
この状態でサーモスタットが働くまで（60 時間ほど）温め続けた。

今回のサイクルでは真空を開けられるようになるまでに丸 4 日かかっている。

